

(運輸)

平成22年度から平成26年度までの車種別自動車保有台数の推移を見ると、平成26年度の総数は約45.8万台で、最近ほぼ横ばいとなっています。

平成22年度から26年度までの乗用車新車登録台数の推移を見ると、とくに軽自動車で大きく伸びています。

また、平成22年度から平成26年度までの輸送人員の推移を見ると、鉄道・乗合バス・タクシーの全ての交通機関で緩やかな減少傾向が見られます。

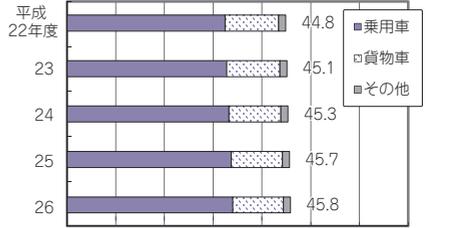
空路では、鳥取空港・米子空港とも「東京便」増便の影響もあり、搭乗者数は増加傾向にあります。また、低下傾向にあった米子空港の「ソウル便」の搭乗者数も、平成26年度は前年度を上回っています。

運輸に関する主な指標

指標名	鳥取県 順位	全国	年次
ハイヤー・タクシー数 (人口千人当たり)	1.25両 35	1.86両	26
営業用バス数 (人口千人当たり)	0.95両 18	0.88両	26
トラック数 (人口千人当たり)	42.90両 37	47.45両	26

資料 国土交通省「交通関連統計資料集」総務省「推計人口」

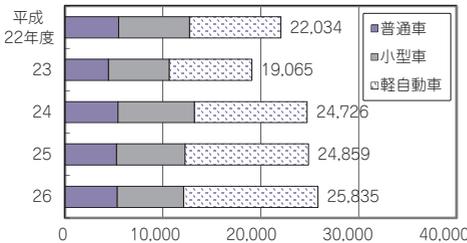
車種別自動車保有台数の推移 (各年度3月末)



※軽二輪は除く。

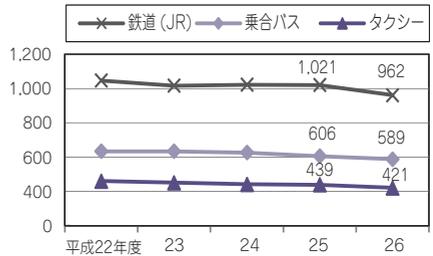
資料 中国運輸局鳥取運輸支局

乗用車新車登録台数の推移 (台)



資料 中国運輸局鳥取運輸支局

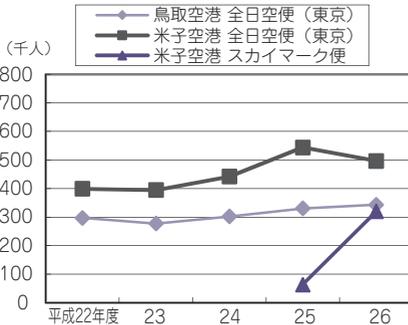
輸送人員の推移 (万人)



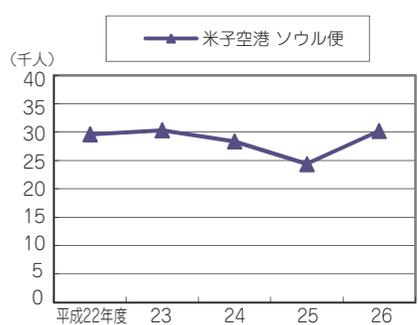
資料 西日本旅客鉄道(株) 米子支社、中国運輸局

航空便搭乗者数の推移

国内線



国際線



資料 県交通政策課